



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロット」

株式会社ロッテ  
2024年11月22日(金)

## 産官学民連携で健康長寿社会の実現を目指す フレイル予防推進会議に参画し 普及啓発活動を推進

株式会社ロッテ(本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：中島 英樹 以下、ロッテ)は、2024年7月24日(水)に設立された「フレイル予防推進会議」に参画し、自治体や産業界と連携してフレイル予防の普及啓発活動を推進していきます。

そして本日、11月22日(金)に「第2回フレイル予防推進会議総会・シンポジウム」が開催され、フレイル予防の普及啓発宣言が発信されたことをお知らせいたします。

### ■ フレイル予防推進会議サイト

<https://www.ihep.jp/frail-yobo/>

※構成員は上記サイト内の「フレイル予防推進会議構成員」バナーからご確認ください

日本は人生100年時代を迎え、2025年以降は85歳以上の高齢者が急増すると見込まれています。この急速な高齢化に対応するため、地域全体でフレイル予防に取り組む「ポピュレーションアプローチ」が不可欠です。フレイル予防推進会議は、フレイル予防に取り組む自治体と産業界が連携して、高齢者のフレイル予防に関する啓発活動を推進していきます。

ロッテは、今後もフレイル予防推進会議との連携を深め、産官学民が一体となったフレイル予防を推進し、噛むことを通じて、健康寿命の延伸に向けて取り組んでいきます。

**「フレイル」を知っていますか？**  
「フレイル」とは、年をとって心身の活力が低下した要介護の手前の状態をいいます。

生理的予備機能

可逆性(3本柱の取組)

健康 0…健康  
プレフレイル(フレイル予備群) 1~2つ…プレフレイル  
フレイル 3つ以上…フレイル  
要介護状態

健康寿命の延伸

体重減少(半年で意図しない2kg以上の減少)	はい	いいえ
筋力の低下(握力:男性<28kg, 女性<18kg)	はい	いいえ
ここ2週間わけもない疲労感	はい	いいえ
歩行速度の低下(1秒当たり1メートル未満)	はい	いいえ
身体活動の低下(軽い体操や定期的なスポーツのいずれも週1回もしていない)	はい	いいえ

※基本チェックリストや後期高齢者の質問票でも代替できます。

参考文献: 葛谷雅文. 老年医学におけるSarcopenia & Frailtyの重要性. 日老誌誌. 2009;46:279-285. doi.org/10.2169/naka.106.557を改変

フレイルはプレフレイルの段階から日常生活の工夫で予防ができ、健康寿命の延伸につながります。